

2.1高齡者中央集会 国会議員要請行動

老人医療有料化から41年

2.1 高齡者中央集会は、老人医療無料制度が廃止された1983年から毎年開催され、老人福祉法の精神が放棄された2月1日を記憶に刻み、その時々政策・運動課題の学習や要請行動に取り組んできた集会です。2024年は41年目にあたります。岸田政権は政治と金の問題で支持を失いながら、一方でアメリカと大資本の言いなりに、世界の戦争の危機を悪用し、高齡者と現役世代を分断して、大軍拡と社会保障破壊の道を突き進んでいます。高齡者の人権は危機に瀕しています。2.1高齡者中央集会を、人権の旗を高く掲げ、社会保障改悪の政治に対峙していく運動を確認する場として、全国に行動・参加を呼びかけます。

2月1日(木) 衆議院第二議員会館 多目的会議室

中央集会 10:30~13:00

・WEB参加・Youtube視聴→ <https://x.gd/0201kourei>

■講演 「世代間分断と全世代型社会保障

=軍拡ではなく社会保障の充実を」(仮称)

講師 伊藤 周平 氏 (鹿児島大学教授)

■報告 ・介護現場からの訴え=介護で何が起きているか (中央社会保障推進協議会)

・保険証廃止をゆるさない (全国保険医団体連合会)

・生活できない年金水準 特に女性の低年金 (全日本年金者組合)

★「75歳以上医療費窓口負担2倍化反対」署名を集約、提出します

集まっている署名を持ち込んでください



国会議員要請行動 集会後~15:00

■要請 ・厚生労働委員を対象に分担して議員会館内事務所を訪問し要請

主催 中央社会保障推進協議会・全日本年金者組合

日本高齡期運動連絡会

お問い合わせ 日本高齡期運動連絡会

TEL/fax 03-3384-6654 nihonkouren@nifty.com

